



化石クリーニング体験

10月23日(水)5・6時間目の総合的な探究の時間で、奈井江町在住のアマチュア化石研究家山中重利(やまなかしげとし)さんを講師にむかえて、アンモナイト化石クリーニングを行いました。山中さんは今までも3年生の探究活動に携わっていただき、大変お世話になっている方です。この日は本校1年生に対し、山中さんから地理的な北海道の成り立ちやアンモナイトが生きていたころの動植物に関わる講話をいただきました。その後、山中さんに用意していただいた30年前に奈井江町で採ったアンモナイトの化石(8850億年前～8300億年前の化石)をタガネと金槌を使って生徒と参加していた先生方でクリーニング作業を行いました。ある程度化石が見えている状態の岩を削りアンモナイトを出していきますが、使い慣れていない道具に苦戦し、なかなか形が出てこない様子でした。それでも約90分間のクリーニングを経て、化石を取り出せたり、外側(体房)の巻いている中心部をきれいにできていた生徒もあり、みんな集中して削り出していました。直にアンモナイトに触れて奈井江の地質的な特徴や自然の奥深さに多くの学びがあったのではないかと思います。山中さんありがとうございました。



第2回町長と語る会を開催しました

10月29日（火）5、6時間目に奈井江町長 三本英司様をお迎えし、3年生が取り組んでいる地域探究活動について第2回「町長と語る会」を開催しました。第1回は6月に弁当開発グループが町長から貴重なご意見をいただき、現在も研究開発を続けていますが、今回は（株）太田精器様が開発した「モンスターウルフ」をモチーフにしたアクセサリを作成しているグループと奈井江町のご当地カルタを作成しているグループが、現在壁にぶつかっている課題や、今後の取組の方向性について、それぞれ用意したサンプルや資料をもとにプレゼンを行い、三本町長のご意見を伺いました。この日は他にも、奈井江小学校立山校長先生や奈井江町教育委員会遠藤局長や井上主幹にお越しいただきましたので、皆さんからそれぞれの視点でお話をいただき、生徒達は大変参考になるとともに励ましの言葉もいただきました。3年生の各グループは12月12日に奈井江町の公民館をお借りして、3年間の探究活動について発表する「課題研究発表会」を開催します。そこで充実した内容を報告できるようにするためにも、この日の貴重なご意見を参考に今後も取り組んでいきます。



令和6年12月の行事予定

12月2日(月)	面談週間（～13日）	12月15日(日)	全商英語検定 ビジネスコミュニケーション検定
12月3日(火)	教育の明日を考える集い	12月17日(火)	チャレンジ空知（1年生参加）
12月5日(木)	同窓会役員総会（17:00～）	12月18日(水)	ボウリングレク
	閉校記念式典準備設立総会（18:00～）	12月20日(金)	全校集会
12月12日(木)	課題研究発表会（公民館）	12月21日(土)	冬季休業（～1月14日）